

広島県監査委員事務局監査等業務公募型プロポーザル選定委員会（第1回）  
議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和7年2月7日
2	場 所	書面開催とし、各委員へ持ち回り
3	出席委員	広島県監査委員事務局長 広島県監査委員事務局監査統括監 広島県監査委員事務局監査管理監 広島県会計管理部会計総務課長 広島県総務局総務課担当課長
4	議 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公募型プロポーザルに参加しようとする者に必要な資格要件について</li> <li>・ 評価基準について</li> </ul>
5	担当部署	広島県監査委員事務局
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	議題について審査した結果、「公募型プロポーザル参加資格要件（案）」及び「評価基準（案）」のとおりとすることを決定した。

**広島県監査委員事務局監査等業務公募型プロポーザル選定委員会（第2回）  
議事要旨**

項 目	内 容
1	日 時
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事内容

令和7年3月25日 9時30分から10時35分まで

広島県庁東館6階 審理審問室

広島県監査委員事務局長  
 広島県監査委員事務局監査統括監  
 広島県監査委員事務局監査管理監（代理 広島県監査委員事務局合同総務課長）  
 広島県会計管理部会計総務課長  
 広島県総務局総務課担当課長

プレゼンテーション・ヒアリング及び最優秀提案者の選定

広島県監査委員事務局

- 1 参集
- 2 持ち回り

1 審査方法  
 提出された提案書に関するプレゼンテーション・ヒアリングを行い、提案書及びプレゼンテーション・ヒアリングの内容を基に、あらかじめ定めた提案書評価基準に従って選定委員会が審査し、最優秀提案者を選定した。

2 審査結果  
 (1) 審査対象者  
 A者：有限責任監査法人トーマツ

(2) 審査対象者の評価値  
 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり

(3) 最優秀提案者  
 A者：有限責任監査法人トーマツ

3 各委員の主な評価・選定理由

- ・ 本県を含む多数の地方公共団体や公的団体において同種業務の実績があり、豊富な実務経験の中で培われた知見を加えた専門性の発揮により、監査・審査機能の一層の充実強化が期待できる。
- ・ 業務の目的を十分理解し、専門性が高くまた経験に応じた公認会計士を配置するとともに、メンバーが適切に情報共有する実施フローが確立されているなど、業務の品質が一定水準以上確保されるものと期待できる。
- ・ 民間企業や他の地方公共団体等における多くの業務実績を持ち、また、本県での監査委託業務を経験した複数のメンバーがこの業務に携わることから、各監査対象機関の実態に即した、実効性の高い指導・助言が期待できる。
- ・ 監査対象法人に対する有効な内部統制の実現のための具体的な提案、事務局職員に対する丁寧な研修の提案などを評価した。